

事務局責任者協会
協会だより
2018.7
Vol. 22
発行 千葉県中小企業団体事務局責任者協会
千葉市中央区富士見2丁目22番2号
千葉中央駅前ビル3階
千葉県中小企業団体中央会
経営支援部内
TEL 043-306-3282
FAX 043-227-0566

千葉県中小企業団体事務局責任者協会 第11回通常総会

平成30年2月27日(火) ホテルポトプラザちばにおいて、本協会の第11回通常総会を開催した。



総会では、第1号議案・平成29年事業報告書及び決算報告書承認の件、第2号議案・平成30年度事業計画(案)及び収支予算(案)承認の件、第3号議案・会費の賦課徴収方法決定の件、第4号議案・任期満了に伴う役員改選

の件、以上4件の議案について、満場一致により可決決定された

総会後、講演会・懇親会を開催し盛

会裏に終了した。

新執行部体制は次の通り。

- 会長 榎貝孝二郎(千葉県貿易協会 組合 常務理事)
- 副会長 家村吉隆(協同組合東金シヨツピングセンター 専務理事)
- 副会長 渡辺勉(千葉鉄工業団地協同組合 専務理事)
- 副会長 長橋敏男(流山工業団地協同組合 専務理事)
- 理事 平井正樹(千葉県セメント卸協同組合 専務理事)
- 理事 熊澤達夫(千葉県電機商業組合 専務理事)
- 理事 相川睦雄(ふなばしインタックス協同組合 事務局長)
- 理事 鳥飼政枝(千葉県室内装飾事業協同組合 事務局長)

- 理事 金子英昌(船橋総合卸商業団地協同組合 事務局長)
- 理事 高橋博(千葉県自動車車体整備協同組合 事務局長)
- 理事 泉水宏次(千葉県自動車整備商工組合 事務局次長)
- 理事 樫山繁(千葉市工業センター協同組合 専務理事)
- 理事 吉川三津雄(千葉県鍍金工業組合 事務局長)
- 理事 伊藤利和(木更津総合卸商業団地協同組合 事務局長)
- 理事 三浦幸二(茂原卸商業団地協同組合 事務局長)
- 理事 黒川武夫(千葉県中央電気工業協同組合 事務局長)
- 理事 小林正和(協同組合千葉県鐵骨工業会 専務理事)
- 理事 中島秀幸(千葉県測量設計補償協同組合 理事兼事務局 長)
- 理事 田中正明(千葉県消防設備協同組合 事務局長)
- 監事 田代孝久(アイ・ティー・関東事業協同組合 事務局長)
- 監事 山岡春夫(千葉県醤油工業協同組合 事務局長)
- 相談役 長沢啓司(千葉鉄工業団地協同組合 相談役)

組合運営・企業経営研究会

平成30年2月27日(火) ホテルポトプラザちば「ルビーの間」において、「組合運営・企業経営研究会」を開催した。今回のテーマは、「今後の中小企業組合の使命・組合活性化に求められる組合事務局の機能と役割」嘉悦大学大学院ビジネス創造研究科教授 三井逸友氏に講演を頂いた。



講演中の三井先生

講演内容は以下のとおり。
まず、「時代」認識と経済社会について、ICTやAIがもたらす「ものづく」りシステムの「変革」について説明があった。我が国の製造業の変革の方向性として、今の時代は多様性の時代であり、新たな何かを作り出すイノベーションが必要である。単にいいものを安く売るだけでは生き残れない時代に入り、いいものをリーズナブルな価格で売っていかねばならないと話された。
次に、我国中小企業の現状について

説明があった。世界的に見ても中小企業が衰退している国は日本だけで中小企業の数が増える国は他になく開業率も低く、後継者・事業承継問題も大きい。これらの点を鑑み、過去の中小企業支援策と現在の中小企業支援策の変遷の解説があった。

続いて、中小企業の組合団体について、背景や歴史や理念等について説明があった。現在の中小企業組合団体の組織数と推移について説明し、年々減少し続けている点を指摘した。現実、組合団体はマイナーで世の中に組合団体が知られていない状況にあり、今後、組合の見える化が必要であると話された。

この点を踏まえ、これからの中小企業組合団体の役割と課題について、説明があった。中小企業の存在の社会的意義、雇用等様々な役割を地域の中小企業が担っていることなどを組合団体が積極的に見える化をして地域社会に情報提供するとともに、組合団体自体も公共性・公益性の高い共同経済事業を行っていることを伝えていく必要がある。地域資源活用、農商工連携、地域ブランド等の主体は事業協同組合をはじめとする中小企業の組織であり、グローバル化時代に世界に向けて中小企業団体が果たす役割は大きいと力説し研究会を終了した。

協同組合千葉県鐵骨工業会

専務理事 小林正和

【組合概要】

所在地：千葉市中央区弁天1丁目21

番3号 石橋弁天ビル

電話：043(301)6522

FAX：043(301)6533

創立：昭和54年3月

設立：昭和61年9月17日

理事長：栗原 宏

出資金：1,180万円

組合員：60社・賛助会員15社

業種：総合建設業、又は鋼構造物工事業の許可を受けた鉄骨工事業

事務局長：2名

URL：<http://www.aqualine.ne.jp/~chifab-kumiai/>



【設立】

当組合は、東京鉄骨工業会から独立し、昭和54年3月に会員48社で千葉県鐵骨工業会を創立。各種事業、特に工場認定等を通じて会員の指導に努めてまいりました。その後、会員の経営の安定を図り一層の結束力強化と共同経済事業を実施するため、昭和61年9月17日、組合員69社で協同組合千葉県鐵骨工業会を設立しました。

【組織】

当組合には、「事業委員会」として、技術委員会と運営委員会があります。運営委員会には総務委員会・共済委員会・運営近代化委員会があります。また、「部会」には、グレード部会と青年部会があります。また、「支部会」には、東部支部会・西部支部会・南部支部会・北部支部会の4支部があります。その他に、親睦会の「鐵球会」があります。

【組合事業】

組合事業は、①鉄骨工事の共同受注事業、②資材及び副資材の共同購買事業③鋼構造物製作工場の認定(国土交通大臣認定) ④教育情報事業

⑤福利厚生事業となっています。

当組合の主事業である、「認定審査」は、国土交通大臣認定の制度です。工場認定制度は、「建築鉄骨溶接構造の性能評価基準」に基づき、工場が適正な品質の鉄骨を生産・供給するために必要な品質管理力と技術力を保有している事を発注者に証明するものです。組合では、年2回(前期・後期)認定審査を行うとともに、認定申請説明会や認定審査研修会等を実施し、未認定工場のグレード取得への助言も行っています。

【組合創立40周年記念】

当組合は、今年で創立40周年を迎えます。組合では、組合三役、支部長、青年部で構成する40周年記念事業委員会を立ち上げ、現在、記念式典の開催に向けて準備を行っています。

40周年記念は、11月16日(金)オークラ千葉ホテルで開催します。内容は、①基調講演②式典(永年功労者表彰等)③祝賀会です。また、記念誌の発行に向けて資料づくりをしています。

【鐵球会(テッキュウカイ)】

鐵球会は親睦を深めるため年2回のゴルフコンペを行っています。4つの支部が持ち回りにより担当し、会員・賛助会員が参加し交流を深めています。

本会は30年続く部会で、前回は61回の実施となりました。その時の写真を掲載します。



第61回鐵球会での一コマ

【鉄トリア】

「鉄」という漢字をよく見ると、「金」と「失」で出来ています。旧字体では「鐵」と書いて、これならば「金・王・哉」に分解できたものの、現行の字体では「金を失う」と書いているのです。これを嫌がる商人や事業者もいて今でも旧字体を使い続ける会社があります。またJRグループの各社名ロゴでも、よく見ると鉄の字の「失」の部分が「矢」になっています。旧国鉄から民営化される際に、金が矢のように入ってくるという意味も込められて意識的にされたこととか。

県内地域情報



今回は、「ちばアクアラインマラソン」についてご紹介します。

「ちばアクアラインマラソン」と言えば、2年に1回、普段は車しか通ることが出来ない東京湾アクアラインの上を走ることができるところでも人気の高いマラソン大会です。今年第4回大会となり、平成30年10月21日(日)に開催さ



れます。

「ちばアクアラインマラソン」には、フルマラソン・ハーフマラソン・車いすハーフマラソンの3種類があり、フルマラソンの定員は12,000人、ハーフマラソン&車いすハーフマラソンは合わせて5,000人が定員です。(車いすハーフは10名程度が定員)

参加料は、フルマラソンは12,500円、ハーフマラソン、車いすハーフマラソン共に9,500円で、フルマラソンは6時間、ハーフマラソンは3時間10分、車いすハーフマラソンは1時間5分がそれぞれ制限時間です。

マラソンコースは、木更津市潮浜公園をスタート地点とし、木更津金田IC、東京アクアラインを走って海ほた

るPAで折り返し。

折り返し後は、三井アウトレットパーク木更津、袖ヶ浦市役所、袖ヶ浦公園、ほたる野、清見台を通過し旧木更津市役所がゴールです。

ハーフマラソン・車いすハーフマラソンは、三井アウトレットパーク木更津通過の後、牛込海岸でゴールです

完走者には、完走賞としてメダルがもらえます。今年はこのデザインメダルが採択されています。(上が表面、下が裏面)



今回参加される事務局責任者の方はいらつしやるのでしょうか？

施策紹介

「2018年6月スタートの新制度

『先端設備等導入計画』

中小企業の生産性向上に向けた設備投資を後押しするため、「生産性向上特別措置法」が施行されました。この法律は、今後3年間を集中投資期間と位置づけ、中小企業の生産性革命の実現のため、市区町村の認定を受けた

中小企業の設備投資を支援するもので
す。

この認定を受けるために作成するの
が「先端設備等導入計画」です。

認定中小企業の設備投資については、「臨時・異例」の措置として、地方税法において償却資産税に係る固定資産税を最大3年間ゼロとする特例が講じられます。

同じような特例として、「経営力向上計画」において固定資産税が3年間1/2となるものがありますが、経営力向上計画のメリットを受けつつ、固定資産税ゼロを受けたいなら、別途「先端設備等導入計画」を申請する必要があります。ただし、固定資産税の課税主体である市区町村によって、固定資産税の減免割合（ゼロ〜1/2）が異なりますのでご注意ください。

「先端設備等導入計画」は、中小企業が計画期間内で、労働生産性を年平均3%以上向上させるため、先端設備等を導入する計画を策定し、所在する市区町村における「導入促進基本計画」等に合致する場合に認定を受けることができます。

問合せ先

関東経済産業局 産業部 中小企業課
先端設備導入担当
電話：048-600-0394

事務局及び会員からの
イベント・行事等のご案内

本協会会員の皆様におかれましては
平素より本会の事業運営につきまして
ご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上
げます。

去る5月30日、広報事業の充実を図
るため、会員の皆様に広報事業に関す
るアンケートを実施致しました。アン
ケートにご協力頂いた本協会会員組合
に関するイベント・行事等をご紹介します。

会員組合行事等

- 千葉県クレーン建設重機協同組合：
県下工業高校への「出前授業」を実施し、
高校生を対象に現地で移動式クレーン
の操作を指導します。7月11日市川工
業高校、9月10日東総工業高校、10月
18日千葉工業高校、建設労働者確保育
成助成金（厚生労働省）を活用。
- 千葉県旅館ホテル生活衛生同業組
合：7月より組合HPにて、高齢者
障がい者に対して積極的に受け入れる
「ハートフルな宿」特集をUPします。
- 柏市工業団地協同組合：7月28日～
29日「柏市工業祭（柏まつり）」
- 船橋総合卸商業団地協同組合：8月
6日「団地夏まつり」※但し、対象者
は組合員・入居者の従業員と家族。

- 千葉県消防設備協同組合：8月8日
「組合員向け救命講習会（AEDの使用
方法等、応急処置）」当組合では毎年組
合員の救命技術の向上を目指して年2
回開催しています。後期は1月開催予
定。9月中旬「組合ゴルフコンペ」当組
合では毎年実施しており今年も東葛地
区が担当し組合員の親睦を兼ねて計画
をしています。
- 小湊妙の浦遊覧船協業組合：8月10
日 内浦湾に遊覧船にて灯籠を流し花
火も上げます。
- 千葉県酒造協同組合：9月9日「千
葉の酒フェスタ2018 in TOKYO」千葉
県内の蔵元が集い150種類以上の「千
葉の地酒」が味わえる年に一度の大試飲
会。その他関連イベントとして、8月
10日「マクハリの粋祭り」。10月25日「と
りどりの美酒を楽しむ会」
- 千葉県電機商業組合：9月10日～9
月末まで「家庭の電器安全無料点検キャ
ンペーン」
- 柏駅前第一商業協同組合：9月下旬
「創業祭」。12月中旬「千円札つかみど
りキャンペーン」
- 臼井ショッピングセンター協同組合：
8月18日「臼井ふるさとにぎわい祭り」。
- 11月頃「即売会イベント」
- 野田工業団地協同組合：10月13日～
14日「野田市産業祭」

- 千葉県貿易協同組合：10月28日「J
FEちばまつり」。11月3日「千葉湊大
漁まつり」
- 船橋機械金属工業協同組合：組合青
年部の視察研修会（当組合員の県外工
場）を検討中（10月13日～14日又は11
月17日～18日）。船橋市と連携により11
月に工業系工場等の視察研修会を予定。

事務局責任者協会主催行事

- 10月初旬
サークル活動（秋のハイキングを予定）
- 11月中旬
組合活性化策等検討会
- 12月初旬
組合・企業視察研修（忘年会も併せ
て開催予定）
- 千葉県中小企業団体中央会主催行事
9月12日
第70回中小企業団体全国大会（京都
大会）

今後とも会員組合に関する様々な情報
提供を行っていきたくと考えておりま
す。イベント開催情報だけでなく、
各組合で提供できる役務、サービス等
の紹介・PRなどの情報提供もよろしく
お願い致します。

（千葉県中小企業団体中央会

経営支援部 東